

# 第27回千葉県救急業務高度化推進協議会

## 報告事項 1～4

- 報告1：救急救命士の気管挿管・薬剤投与・指導救命士の県内状況について・・・ 1
- 報告2：ビデオ硬性挿管用喉頭鏡を用いた気管挿管の講習実施状況について・・・ 12
- 報告3：救急救命士処置範囲拡大に伴う追加講習の実施状況等について・・・ 17
- 報告4：消防学校に係る救急教育カリキュラムへの医師の協力依頼について・・・ 18

## 救急救命士の気管挿管・薬剤投与・指導救命士の県内状況について

## 1 気管挿管・薬剤投与実習病院の承認状況について

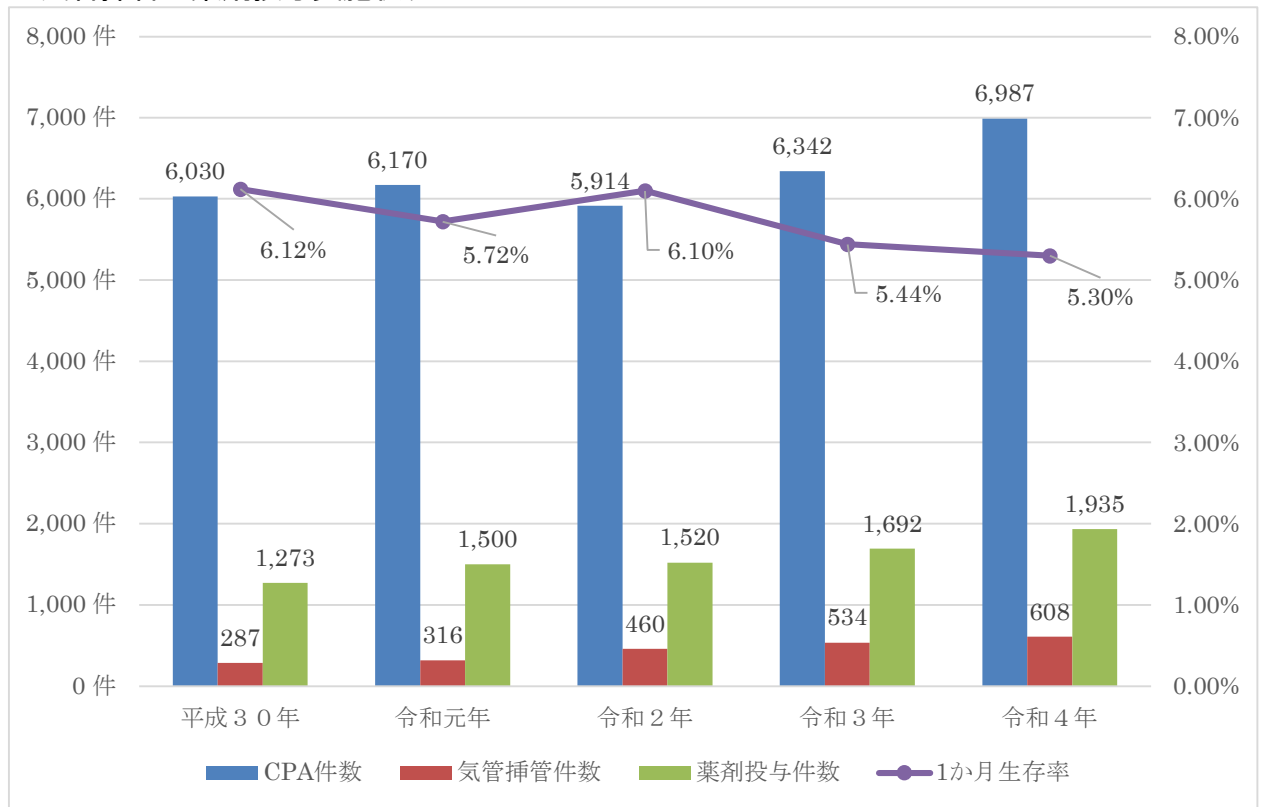
区 分	実習病院数		比較
	R5.12末	R5.2末	
気管挿管実習医療機関	36	37	-1
ビデオ硬性挿管用喉頭鏡実習医療機関	23	24	-1
※ビデオ硬性挿管用喉頭鏡実習のみ	3	3	±0
薬剤投与実習医療機関	26	26	±0

## 2 気管挿管・薬剤投与・指導救命士の認定状況について

区 分	累計認定者数（名）		比較
	R5.12末	R5.2末	
気管挿管認定	1,164	1,114	+50
うちビデオ喉頭鏡の名簿登録者 ※名簿登録のみ	473	426	+47
薬剤投与認定（第29回国家試験以前）	625	625	±0
薬剤投与認定（第30回国家試験以降） ※名簿登録のみ	1,312	1,233	+79
薬剤投与認定合計	1,937	1,858	+79
薬剤投与処置拡大2行為追加認定	1,777	1,695	+82
千葉県救急業務高度化推進協議会認定 指導救命士認定	169	148	+21

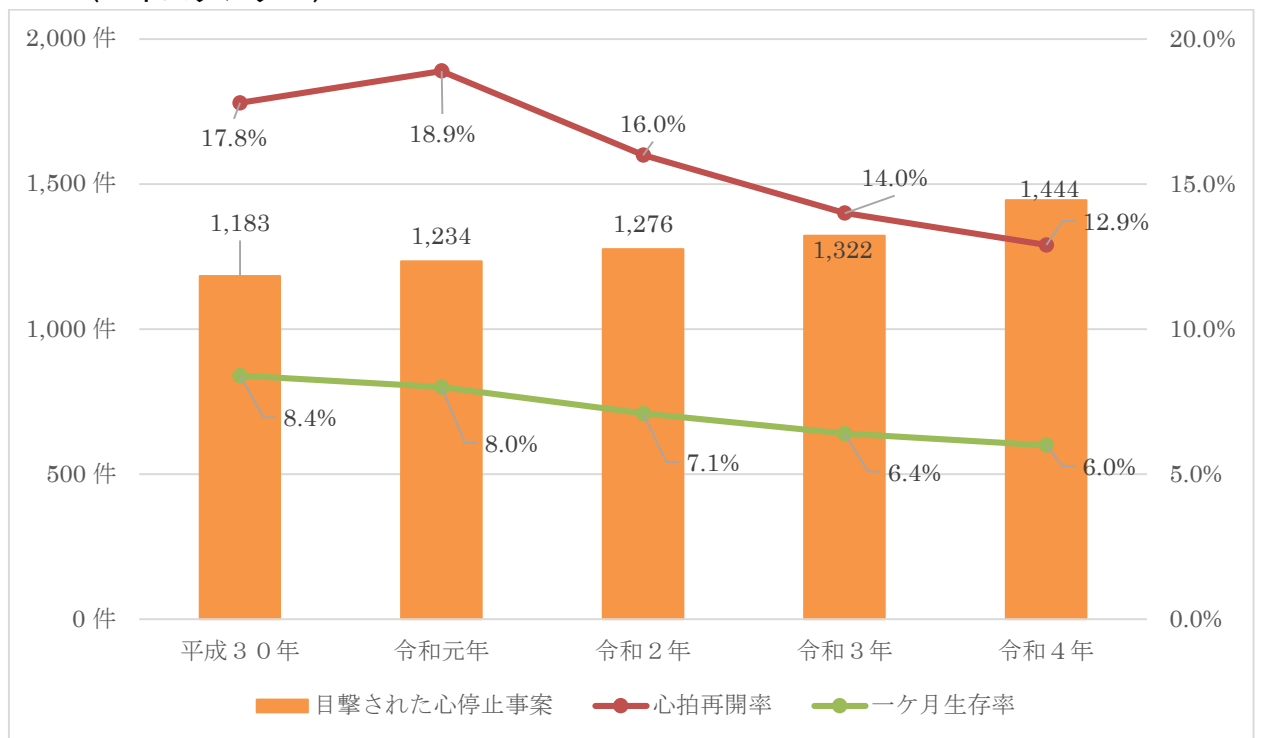
### 3 気管挿管と薬剤投与の実施状況

#### ア 気管挿管・薬剤投与実施状況



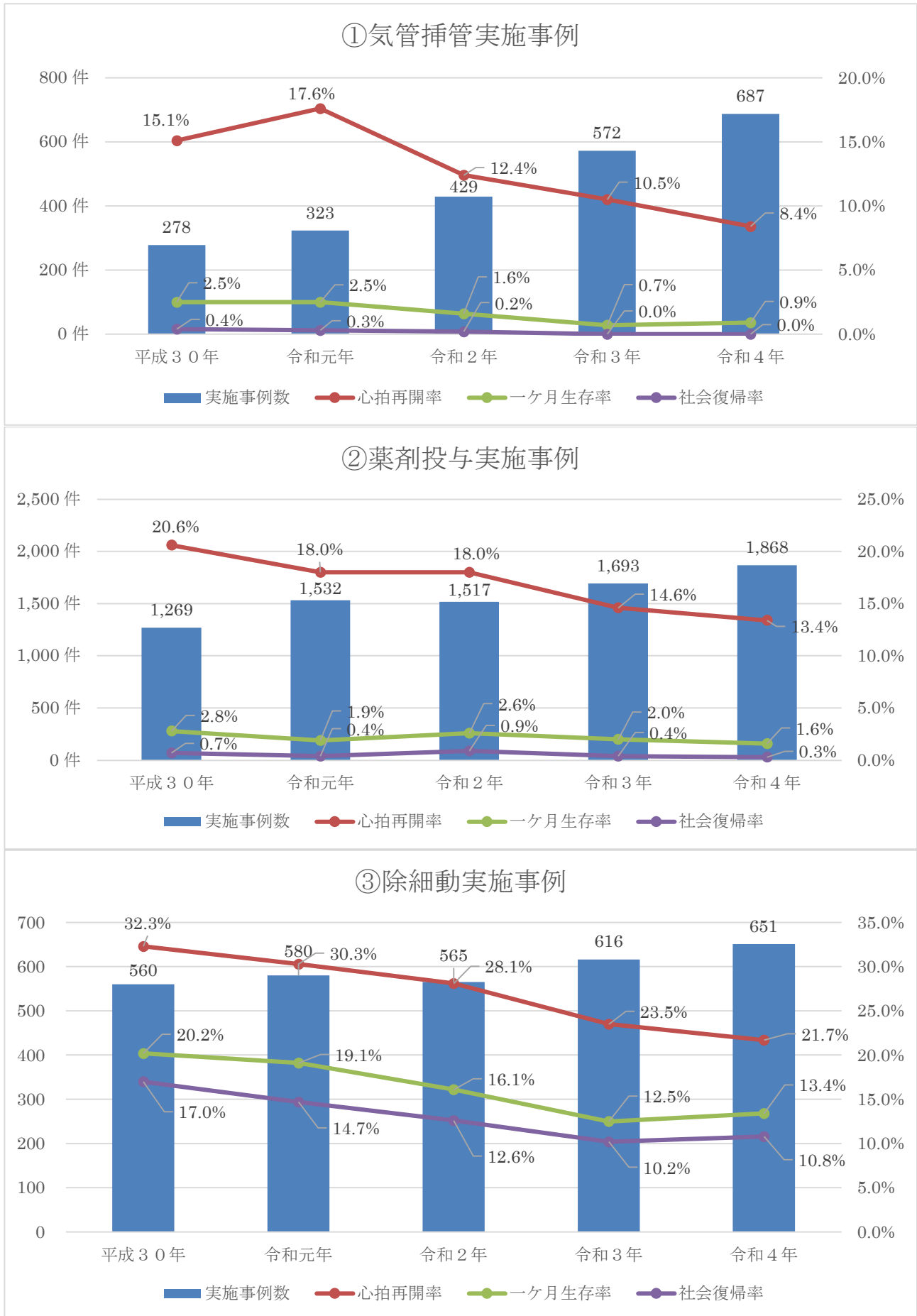
※出典：救急業務実態調査現況調べ

#### イ 目撃者のある心原性心停止数のうち、心拍再開率及び一ヶ月生存率 (バイスタンダー)



※出典：救急蘇生統計（ウツタイン様式）

## ウ 気管挿管・薬剤投与・除細動の実施状況及び転帰状況



※出典：救急蘇生統計（ウツタイン様式）

※「ア 気管挿管・薬剤投与実施状況」と出典が異なるため、数値が一致しない。

### 4 （参考）都道府県別の救急救命士運用状況（令和5年4月1日現在）

1.気管挿管・薬剤投与実習病院の承認状況について

※昨年度からの変更箇所は赤字

気管挿管実習医療機関

令和5年12月末時点

地域区分	気管挿管実習医療機関	従来型 気管挿管	ビデオ 硬性挿管	消防本部名
千葉	国立病院機構千葉医療センター	○	○	千葉市消防局
	千葉大学医学部附属病院	○	○	
	千葉市立青葉病院	○	○	
	千葉市立海浜病院	○	○	
	千葉メディカルセンター	○	○	
	千葉中央メディカルセンター	—	○	
	みつわ台総合病院	○	○	
市原	帝京大学ちば総合医療センター	○	—	市原市消防局
	医療法人芙蓉会五井病院	○	—	
	千葉労災病院	○	—	
印旛	日本医科大学千葉北総病院	○	○	成田市消防本部
	東邦大学医療センター佐倉病院	○	○	四街道市消防本部
	成田赤十字病院	○	○	富里市消防本部
	国際医療福祉大学成田病院	—	○	栄町消防本部 佐倉市八街市酒々井町消防組合消防本部 印西地区消防組合消防本部
君津	君津中央病院	○	—	木更津市消防本部
				君津市消防本部
				富津市消防本部
				袖ヶ浦市消防本部
東部	旭中央病院	○	○	銚子市消防本部
	県立佐原病院	—	—	旭市消防本部
				匝瑳市横芝光町消防組合消防本部
				香取広域市町村圏事務組合消防本部
東葛南部	船橋市立医療センター	○	—	船橋市消防局
	船橋中央病院	○	—	八千代市消防本部
	千葉徳洲会病院	○	—	習志野市消防本部
	東京女子医科大学附属八千代医療センター	○	—	鎌ヶ谷市消防本部
	千葉県済生会習志野病院	○	—	
	東邦鎌谷病院	○	—	
東葛北部	松戸市立総合医療センター	○	○	松戸市消防局
	新東京病院	—	—	野田市消防本部
	小張総合病院	○	○	柏市消防局
	東京慈恵会医科大学附属柏病院	○	○	流山市消防本部
	おおたかの森病院	○	○	我孫子市消防本部
	新松戸中央総合病院	○	○	
	名戸ヶ谷病院	○	○	
	東葛病院	○	—	
	流山中央病院	○	○	
	千葉愛友会記念病院	○	—	
	千葉西総合病院	—	○	
柏厚生総合病院	○	○		
南房総	亀田総合病院	○	—	安房郡市広域市町村圏事務組合消防本部
	安房地域医療センター	○	—	夷隅郡市広域市町村圏事務組合消防本部
	塩田病院	○	—	
東葛湾岸	東京歯科大学市川総合病院	○	—	市川市消防局
	順天堂大学医学部附属浦安病院	○	○	浦安市消防本部
山武長生	東千葉メディカルセンター	○	○	山武郡市広域行政組合消防本部
				長生郡市広域市町村圏組合消防本部
計 36病院 計 23病院				

薬剤投与実習医療機関

地域区分	薬剤投与実習医療機関	消防本部名
千葉	<u>千葉県総合救急災害医療センター</u> 千葉大学医学部附属病院 千葉市立青葉病院	千葉市消防局
市原	帝京大学ちば総合医療センター 千葉労災病院	市原市消防局
印旛	日本医科大学千葉北総病院 成田赤十字病院	成田市消防本部 四街道市消防本部 富里市消防本部 栄町消防本部 佐倉市八街市酒々井町消防組合消防本部 印西地区消防組合消防本部
君津	君津中央病院	木更津市消防本部 君津市消防本部 富津市消防本部 袖ヶ浦市消防本部
東部	旭中央病院	銚子市消防本部 旭市消防本部 匝瑳市横芝光町消防組合消防本部 香取広域市町村圏事務組合消防本部
東葛南部	船橋市立医療センター 東京女子医科大学附属八千代医療センター 習志野第一病院 千葉県済生会習志野病院	船橋市消防局 習志野市消防本部 八千代市消防本部 鎌ヶ谷市消防本部
東葛北部	松戸市立総合医療センター 東京慈恵会医科大学附属柏病院 名戸ヶ谷病院 小張総合病院 東葛病院 名戸ヶ谷あびこ病院 おおたかの森病院	松戸市消防局 野田市消防本部 柏市消防局 流山市消防本部 我孫子市消防本部
南房総	亀田総合病院	安房郡市広域市町村圏事務組合消防本部 夷隅郡市広域市町村圏事務組合消防本部
東葛湾岸	東京歯科大学市川総合病院 順天堂大学医学部付属浦安病院 東京ベイ浦安・市川医療センター	市川市消防局 浦安市消防本部
山武長生	東千葉メディカルセンター 公立長生病院	山武郡市広域行政組合消防本部 長生郡市広域市町村圏組合消防本部
計 26 病院		

# 気管挿管・薬剤投与認定状況【消防本部別・認定累積数】

令和5年12月26日現在

MC区分	消防本部名	気管挿管 ( )内はビデオ硬性挿管 病院実習修了者の数	薬剤投与			指導 救命士
			～第29回 以前	第30回 以降～	計 ( )内は計のうち処置範 囲拡大2行為認定者の数	
千葉	千葉市消防局	127 ( 111 )	88	129	217 ( 204 )	21
市原	市原市消防局	18 ( 0 )	25	41	66 ( 62 )	6
印旛	成田市消防本部	53 ( 37 )	18	44	62 ( 55 )	6
	四街道市消防本部	30 ( 22 )	16	14	30 ( 29 )	5
	富里市消防本部	21 ( 14 )	8	16	24 ( 22 )	2
	栄町消防本部	13 ( 9 )	6	15	21 ( 20 )	2
	佐倉市八街市酒々井町消防組合消防本部	78 ( 53 )	46	54	100 ( 95 )	9
	印西地区消防組合消防本部	61 ( 44 )	22	65	87 ( 80 )	9
君津	木更津市消防本部	6 ( 0 )	13	42	55 ( 53 )	2
	君津市消防本部	6 ( 0 )	17	28	45 ( 44 )	2
	富津市消防本部	6 ( 0 )	13	21	34 ( 32 )	0
	袖ヶ浦市消防本部	5 ( 0 )	15	26	41 ( 36 )	2
東部	銚子市消防本部	7 ( 4 )	5	21	26 ( 24 )	1
	旭市消防本部	7 ( 3 )	11	24	35 ( 31 )	4
	香取広域市町村圏事務組合消防本部	25 ( 6 )	14	36	50 ( 45 )	7
	匝瑳市横芝光町消防組合消防本部	8 ( 2 )	12	25	37 ( 33 )	5
東葛南部	船橋市消防局	82 ( 0 )	29	98	127 ( 125 )	14
	習志野市消防本部	41 ( 0 )	14	35	49 ( 43 )	3
	鎌ヶ谷市消防本部	37 ( 0 )	17	25	42 ( 36 )	5
	八千代市消防本部	58 ( 0 )	14	45	59 ( 53 )	3
東葛北部	松戸市消防局	89 ( 34 )	34	74	108 ( 92 )	4
	野田市消防本部	48 ( 30 )	15	36	51 ( 45 )	7
	柏市消防局	104 ( 44 )	37	76	113 ( 96 )	14
	流山市消防本部	38 ( 26 )	14	33	47 ( 40 )	5
	我孫子市消防本部	36 ( 16 )	11	39	50 ( 47 )	5
南房総	安房郡市広域市町村圏事務組合消防本部	29 ( 0 )	16	42	58 ( 51 )	3
	夷隅郡市広域市町村圏事務組合消防本部	11 ( 0 )	16	29	45 ( 37 )	2
東葛湾岸	市川市消防局	45 ( 0 )	25	66	91 ( 90 )	4
	浦安市消防本部	33 ( 6 )	13	40	53 ( 50 )	8
山武長生	山武郡市広域行政組合消防本部	13 ( 7 )	21	41	62 ( 58 )	5
	長生郡市広域市町村圏組合消防本部	29 ( 5 )	20	32	52 ( 49 )	4
合 計		1164 ( 473 )	625	1312	1,937 ( 1777 )	169

※薬剤投与「第30回国家試験以降合格者」については病院実習修了者の数であり、認定数ではありません。また、薬剤投与の計欄は各消防(局)本部において、薬剤投与が実施可能な救急救命士の数を表しています。

※気管挿管・薬剤投与とも認定累積数であり、既に退職、異動した者等も数に含まれています。

## ア 気管挿管・薬剤投与実施状況

地域別【挿管・薬剤実施数】(現況調べデータより)

地域区分	年	搬送人員	CPA	挿管	薬剤	CPA割合	挿管実施率	薬剤実施率	一ヶ月生存数	一ヶ月生存率
千葉市	令和2年	45,723	861	59	128	1.88%	6.85%	14.87%	50	5.81%
	令和3年	47,428	964	51	187	2.03%	5.29%	19.40%	45	4.67%
	令和4年	54,349	1,114	64	160	2.05%	5.75%	14.36%	54	4.85%
市原市	令和2年	11,273	271	7	102	2.40%	2.58%	37.64%	17	6.27%
	令和3年	11,433	314	2	149	2.75%	0.64%	47.45%	22	7.01%
	令和4年	12,560	313	8	145	2.49%	2.56%	46.33%	27	8.63%
印旛地域	令和2年	27,936	697	67	215	2.49%	9.61%	30.85%	42	6.03%
	令和3年	29,492	732	68	240	2.48%	9.29%	32.79%	29	3.96%
	令和4年	33,682	847	66	322	2.51%	7.79%	38.02%	38	4.49%
君津地域	令和2年	14,027	338	2	48	2.41%	0.59%	14.20%	19	5.62%
	令和3年	14,089	320	0	42	2.27%	0.00%	13.13%	25	7.81%
	令和4年	15,624	467	0	63	2.99%	0.00%	13.49%	28	6.00%
東部地域	令和2年	11,346	397	11	87	3.50%	2.77%	21.91%	17	4.28%
	令和3年	11,684	390	7	96	3.34%	1.79%	24.62%	12	3.08%
	令和4年	13,284	332	8	103	2.50%	2.41%	31.02%	18	5.42%
東葛南部地域	令和2年	46,860	753	12	125	1.61%	1.59%	16.60%	63	8.37%
	令和3年	48,089	811	17	131	1.69%	2.10%	16.15%	62	7.64%
	令和4年	54,648	942	17	168	1.72%	1.80%	17.83%	54	5.73%
東葛北部地域	令和2年	58,843	1,371	278	558	2.33%	20.28%	40.70%	85	6.20%
	令和3年	62,052	1,469	362	557	2.37%	24.64%	37.92%	97	6.60%
	令和4年	70,833	1,687	419	675	2.38%	24.84%	40.01%	96	5.69%
南房総地域	令和2年	9,310	309	5	90	3.32%	1.62%	29.13%	19	6.15%
	令和3年	9,736	335	6	97	3.44%	1.79%	28.96%	13	3.88%
	令和4年	11,251	273	10	124	2.43%	3.66%	45.42%	12	4.40%
東葛湾岸地域	令和2年	26,239	490	13	87	1.87%	2.65%	17.76%	34	6.94%
	令和3年	27,012	560	20	104	2.07%	3.57%	18.57%	28	5.00%
	令和4年	31,928	577	15	104	1.81%	2.60%	18.02%	23	3.99%
山武長生地域	令和2年	14,662	427	6	80	2.91%	1.41%	18.74%	15	3.51%
	令和3年	14,968	447	1	89	2.99%	0.22%	19.91%	12	2.68%
	令和4年	16,088	435	1	71	2.70%	0.23%	16.32%	20	4.60%
千葉県全体	令和2年	266,219	5,914	460	1,520	2.22%	7.78%	25.70%	361	6.10%
	令和3年	275,983	6,342	534	1,692	2.30%	8.42%	26.68%	345	5.44%
	令和4年	314,247	6,987	608	1,935	2.22%	8.70%	27.69%	370	5.30%

※ CPA・・・ウツタイン件数

※ CPA割合・・・搬送人員に対してCPA件数の割合

※ 挿管・薬剤実施率・・・CPA件数に対して挿管・薬剤の実施率

※ 1ヶ月生存率・・・CPA件数に対しての1ヶ月生存数の割合





イ 目撃者のある心原性心停止数のうち、心拍再開数及び一ヵ月生存数  
【ウツタイン統計(オンライン県データ)】

対象 令和4年1月1日から令和4年12月31日

出動件数		搬送人員	
382,346		314,247	
心停止事例数			
6,989			
非心原性		心原性事例数	
2,252		4,737	
目撃されなかった心停止		目撃された心停止 (バイスタンダー) a	目撃された心停止(救急隊員)
2,914		1,444	379
初期調律心静止 b		初期調律心室細動 c	初期調律心室性頻拍 d
695		239	4
心拍再開数及び再開率		心拍再開数及び再開率	
bに対する割合 aに対する割合		cに対する割合 aに対する割合	
47 6.8% 3.3%		53 22.2% 3.7%	
心拍再開数及び再開率		心拍再開数及び再開率	
dに対する割合 aに対する割合		eに対する割合 aに対する割合	
0 0.0% 0.0%		86 17.0% 6.0%	
1ヵ月生存数及び生存率		1ヵ月生存数及び生存率	
bに対する割合 aに対する割合		cに対する割合 aに対する割合	
7 1.0% 0.5%		39 16.3% 2.7%	
1ヵ月生存数及び生存率		1ヵ月生存数及び生存率	
dに対する割合 aに対する割合		eに対する割合 aに対する割合	
0 0.0% 0.0%		41 8.1% 2.8%	

※目撃された心停止事案中の心拍再開合計数は186例、再開率は12.9%、1ヵ月生存合計数は87症例、生存率は6.0%でした。

対象 令和3年1月1日から令和3年12月31日

出動件数		搬送人員	
319,622		275,983	
心停止事例数			
6,342			
非心原性		心原性事例数	
2,178		4,164	
目撃されなかった心停止		目撃された心停止 (バイスタンダー) a	目撃された心停止(救急隊員)
2,493		1,322	349
初期調律心静止 b		初期調律心室細動 c	初期調律心室性頻拍 d
647		220	3
心拍再開数及び再開率		心拍再開数及び再開率	
bに対する割合 aに対する割合		cに対する割合 aに対する割合	
35 15.9% 2.7%		47 21.4% 3.6%	
心拍再開数及び再開率		心拍再開数及び再開率	
dに対する割合 aに対する割合		eに対する割合 aに対する割合	
1 33.3% 0.1%		102 22.6% 7.7%	
1ヵ月生存数及び生存率		1ヵ月生存数及び生存率	
bに対する割合 aに対する割合		cに対する割合 aに対する割合	
3 0.5% 0.2%		24 1.8% 1.8%	
1ヵ月生存数及び生存率		1ヵ月生存数及び生存率	
dに対する割合 aに対する割合		eに対する割合 aに対する割合	
1 33.3% 0.1%		57 12.6% 4.3%	

※目撃された心停止事案中の心拍再開合計数は185症例、再開率は14.0%、1ヵ月生存合計数は85症例、生存率は6.4%でした。

ウ 気管挿管・薬剤投与・除細動の実施状況及び転帰状況

【ウツタイン統計(オンライン県データ)】

対象 令和4年1月1日から令和4年12月31日

出動件数	搬送人員
382,346	314,247

心停止事例数(人) a
6,989

気管挿管実施事例数 b
687

薬剤投与実施事例数 c
1,868

除細動実施事例数 d
651

心拍再開数及び再開率		
	bに占める割合	aに占める割合
58	8.4%	0.8%
1ヵ月生存数及び生存率		
	bに占める割合	aに占める割合
6	0.9%	0.1%
社会復帰数		
	bに占める割合	aに占める割合
0	0.0%	0.0%

心拍再開数及び再開率		
	cに占める割合	aに占める割合
251	13.4%	3.6%
1ヵ月生存数及び生存率		
	cに占める割合	aに占める割合
30	1.6%	0.4%
社会復帰数		
	cに占める割合	aに占める割合
5	0.3%	0.1%

心拍再開数及び再開率		
	dに占める割合	aに占める割合
141	21.7%	2.0%
1ヵ月生存数及び生存率		
	dに占める割合	aに占める割合
87	13.4%	1.2%
社会復帰数		
	dに占める割合	aに占める割合
70	10.8%	1.0%

対象 令和3年1月1日から令和3年12月31日

出動件数	搬送人員
319,622	275,983

心停止事例数(人) a
6,342

気管挿管実施事例数 b
572

薬剤投与実施事例数 c
1,693

除細動実施事例数 d
616

心拍再開数及び再開率		
	bに占める割合	aに占める割合
60	10.5%	1.0%
1ヵ月生存数及び生存率		
	bに占める割合	aに占める割合
4	0.7%	0.1%
社会復帰数		
	bに占める割合	aに占める割合
0	0.0%	0.0%

心拍再開数及び再開率		
	cに占める割合	aに占める割合
248	14.6%	3.9%
1ヵ月生存数及び生存率		
	cに占める割合	aに占める割合
33	2.0%	0.5%
社会復帰数		
	cに占める割合	aに占める割合
8	0.4%	0.1%

心拍再開数及び再開率		
	dに占める割合	aに占める割合
145	23.5%	2.3%
1ヵ月生存数及び生存率		
	dに占める割合	aに占める割合
77	12.5%	1.2%
社会復帰数		
	dに占める割合	aに占める割合
63	10.2%	1.0%

### 第9表 都道府県別の救急救命士運用状況

(令和4年4月1日現在 単位：隊、人)

区分 都道府県名	救急隊					救急救命士			
	救急隊 総数 (a)	うち救命士 運用隊数 (b)	比 率 (b)/(a)	うち救命士 常時運用隊 (c)	比 率 (c)/(a)	総 数 (a)	救命士 有資格者 (b)	うち運用 救命士 (c)	比 率 (c)/(b)
北海道	325	321	98.8%	279	85.8%	4,620	2,597	2,332	89.8%
青森	86	86	100.0%	78	90.7%	1,339	534	503	94.2%
岩手	84	84	100.0%	80	95.2%	1,202	457	424	92.8%
宮城	101	101	100.0%	93	92.1%	1,057	493	458	92.9%
秋田	76	75	98.7%	73	96.1%	1,230	431	395	91.6%
山形	67	66	98.5%	59	88.1%	733	333	306	91.9%
福島	120	116	96.7%	102	85.0%	1,523	567	535	94.4%
茨城	152	152	100.0%	129	84.9%	2,503	1,072	910	84.9%
栃木	90	90	100.0%	89	98.9%	1,145	570	542	95.1%
群馬	95	95	100.0%	92	96.8%	1,099	518	489	94.4%
埼玉	229	229	100.0%	222	96.9%	2,128	1,333	1,270	95.3%
千葉	229	229	100.0%	225	98.3%	2,392	1,246	1,161	93.2%
東京	278	277	99.6%	276	99.3%	2,739	2,142	2,088	97.5%
神奈川	251	251	100.0%	242	96.4%	2,223	1,638	1,560	95.2%
新潟	132	132	100.0%	125	94.7%	1,645	721	688	95.4%
富山	56	56	100.0%	45	80.4%	508	269	260	96.7%
石川	54	54	100.0%	54	100.0%	805	357	311	87.1%
福井	49	49	100.0%	49	100.0%	526	254	237	93.3%
山梨	53	53	100.0%	51	96.2%	663	288	253	87.8%
長野	119	119	100.0%	109	91.6%	1,737	711	672	94.5%
岐阜	128	128	100.0%	118	92.2%	1,742	667	599	89.8%
静岡	139	139	100.0%	134	96.4%	1,644	796	721	90.6%
愛知	247	247	100.0%	243	98.4%	4,216	1,632	1,410	86.4%
三重	106	103	97.2%	83	78.3%	1,805	592	542	91.6%
滋賀	59	59	100.0%	59	100.0%	917	364	333	91.5%
京都	89	89	100.0%	82	92.1%	1,128	539	501	92.9%
大阪	255	255	100.0%	253	99.2%	2,903	1,615	1,525	94.4%
兵庫	200	200	100.0%	198	99.0%	2,480	1,303	1,227	94.2%
奈良	71	71	100.0%	71	100.0%	944	328	304	92.7%
和歌山	67	67	100.0%	63	94.0%	808	343	326	95.0%
鳥取	31	31	100.0%	30	96.8%	561	197	179	90.9%
島根	69	68	98.6%	49	71.0%	643	271	264	97.4%
岡山	103	103	100.0%	98	95.1%	1,760	516	478	92.6%
広島	131	131	100.0%	126	96.2%	1,227	743	691	93.0%
山口	75	75	100.0%	74	98.7%	918	398	366	92.0%
徳島	44	44	100.0%	33	75.0%	588	235	223	94.9%
香川	44	44	100.0%	39	88.6%	562	286	229	80.1%
愛媛	76	76	100.0%	70	92.1%	716	389	359	92.3%
高知	48	48	100.0%	44	91.7%	725	320	309	96.6%
福岡	173	173	100.0%	164	94.8%	1,685	851	762	89.5%
佐賀	43	43	100.0%	43	100.0%	603	232	214	92.2%
長崎	80	76	95.0%	67	83.8%	866	372	338	90.9%
熊本	106	104	98.1%	93	87.7%	1,070	468	434	92.7%
大分	64	60	93.8%	57	89.1%	716	356	338	94.9%
宮崎	45	44	97.8%	42	93.3%	536	259	249	96.1%
鹿児島	117	116	99.1%	91	77.8%	1,259	640	578	90.3%
沖縄	72	72	100.0%	68	94.4%	1,014	519	496	95.6%
合計	5,328	5,301	99.5%	4,964	93.2%	65,853	31,762	29,389	92.5%

- (注) 1 「救命士運用隊」とは、特定行為に必要な資器材を積載する救急自動車に、救急救命士の資格を持つ救急隊員が搭乗し、医師からの指示体制を整えている救急隊をいう。  
 2 「救命士常時運用隊」とは、24時間365日全ての救急事案で救急救命士が搭乗する体制としている救急隊をいう。

## ビデオ硬性挿管用喉頭鏡を用いた気管挿管の講習実施状況について

ビデオ硬性挿管用喉頭鏡を用いた気管挿管に係る追加講習及び病院実習の基本方針については、平成24年3月26日に開催された第14回県MC協議会で協議され、平成24年7月30日の書面決議による修正を経て、別添「報告5—資料」のとおり承認されているところ。

令和4年度及び令和5年度の追加講習実施状況及び令和6年度の追加講習実施予定は以下のとおり。

### 1 追加講習実施状況について（令和4年度及び令和5年度）

#### (1) 千葉県消防学校

ア 令和4年度

実施なし

イ 令和5年度

第4回気管挿管認定救命士再教育

期 間：令和5年11月20日（月）～令和5年11月22日（水）

受講人数：4名

#### (2) 地域MC協議会を主体とした追加講習

ア 令和4年度

- ・東葛飾北部地域救急業務MC協議会（2回実施）

開 催 日：令和4年12月6日（火）

場 所：流山市中央公民館

受講人数：10名

開 催 日：令和5年1月17日（火）

場 所：柏市沼南保健センター

受講人数：15名

- ・印旛地域救急業務MC協議会

開 催 日：令和4年6月21日（火）

場 所：日本医科大学千葉北総病院 災害研修センター

受講人数：9名

- ・千葉県東部地域救急業務 MC 協議会  
開 催 日：令和 4 年 1 2 月 2 日（金）  
場 所：総合病院国保旭中央病院  
3 号館 3 階地域医療支援センター  
受講人数：1 1 名

#### イ 令和 5 年度

- ・東葛飾北部地域救急業務 MC 協議会  
開 催 日：令和 5 年 1 0 月 3 1 日（火）  
場 所：柏市沼南保健センター  
受講人数：1 8 名
  
- ・印旛地域救急業務 MC 協議会  
開 催 日：令和 5 年 6 月 2 0 日（火）  
場 所：日本医科大学千葉北総病院 災害研修センター  
受講人数：1 0 名
  
- ・千葉県東部地域救急業務 MC 協議会  
開 催 日：令和 5 年 1 0 月 2 7 日（金）  
場 所：総合病院国保旭中央病院  
3 号館 3 階地域医療支援センター  
受講人数：7 名

## 2 追加講習実施予定について（令和 6 年度）

### （1）千葉県消防学校

令和 6 年度  
実施なし

### （2）地域 MC 協議会を主体とした追加講習

- ・印旛地域救急業務 MC 協議会  
開 催 日：未定  
場 所：未定  
受講人数：未定

**3 実習病院（ビデオ硬性挿管用喉頭鏡）の承認（令和5年12月末現在）**

承認地域MC：千葉市救急業務検討委員会

山武長生地域MC協議会

印旛地域救急業務MC協議会

東葛北部地域救急業務MC協議会

千葉県東部地域救急業務MC協議会

東葛飾湾岸地域MC協議会

実習医療機関：23病院

ビデオ硬性挿管用喉頭鏡を用いた気管挿管の実施について

I 経緯

(国からの通知)

平成23年8月1日付け消防庁救急企画室長・厚生労働省医政局指導課長発 消防救第217号・医政指発0801第3号により（資料5-3参照）

「救急救命士の気管内チューブによる気道確保の実施に係るメディカルコントロール体制の充実強化について」等の一部改正について」が通知された。

(通知の概要)

救急救命士の気管内チューブによる気道確保の実施については、追加の講習及び実習を受け、ビデオ硬性挿管用喉頭鏡を用いた気管挿管を行うことができる。

(適用日)

平成23年8月1日

II 目的等

国の通知を受け、千葉県救急業務高度化推進協議会として、ビデオ硬性挿管用喉頭鏡を用いた気管挿管の実施について、基本的事項を整理し、今後の運用に係る検討事項について、確認することとする。

ビデオ硬性挿管用喉頭鏡を用いた気管挿管の実施については、地域の実情を踏まえて、関係機関と調整の上、検討していくこととする。

III 内容

1 追加講習及び病院実習について

(1) 追加講習について

a 対象者

気管挿管認定済の救急救命士

※気管挿管講習(62時限)を修了した救急救命士又は平成16年4月1日以降に実施された救急救命士の試験の合格者であって、規定の病院実習を終了し協議会の認定を受けた者

b 講習内容

国通知で示された講習内容、別添1「救急救命士追加講習カリキュラムビデオ硬性挿管用喉頭鏡を用いた気管挿管」を踏まえて、検討の上、決定する。

c 講習場所

- ・千葉県消防学校

平成25年度以降対応可能。なお、実施の有無については、関係機関（各消



防本部、各地域MC、消防学校運営協議会等)と調整の上、決定する。

・各地域MC協議会において、講習を実施することについても、関係機関と調整の上、検討する。

(2) 病院実習について

a 対象者

ビデオ喉頭鏡に係る追加講習を修了した者で地域MC協議会が対象として認めた者

b 実習内容

①実習生一人につき成功症例を原則5例実施することとする。ただし、成功症例数は、2～5例の範囲内で、地域MC協議会(実習指導医)が各実習生の習熟度に応じ定めることとする。

②「意見書」、「救急救命士気管挿管病院実習 進行状況(まとめ)」については、従来のもと同様とする。(別添2のとおり)

c 実習場所

気管挿管実習医療機関(36-37医療機関)と相談の上、地域MC協議会で調整する。

2 実習及び講習修了者の認定及び名簿登録について

別添4「救急救命士に気管挿管を認める上での手続き」参照

○ビデオ喉頭鏡を用いた気管挿管の認定を行う場合

県は、追加講習・実習修了証明書の写しの提出を受け、研修修了者の名簿にビデオ硬性挿管用喉頭鏡を用いた気管内チューブによる気道確保の実施のための研修修了について追加で記載し、各消防本部を通じて、各地域MC協議会と情報を共有する。

再度の認定証の交付は行わない。研修修了者の名簿に、ビデオ喉頭鏡の講習及び実習の修了を追記する。

平成24年7月30日 一部修正

(注) 関係資料省略

赤字見え消しにより実態に即した内容に修正

## 救急救命士処置範囲拡大に伴う追加講習の実施状況等について

### 1 追加講習の実施状況（令和4年度及び令和5年度）

#### （1）千葉県消防学校における追加講習の実施状況

救急救命士再教育の中で、「救急救命士処置範囲拡大2行為追加講習」の認定修了を含めた教育内容を組入れ実施。

ア 令和4年度

実施なし

イ 令和5年度

第2回救急救命士再教育

期 間：令和5年9月20日（水）～9月29日（金）

受講人数：4名

#### （2）地域MC協議会における追加講習の実施状況

実施なし

### 2 追加講習の実施予定（令和6年度）

#### （1）千葉県消防学校における追加講習の実施予定

令和6年度

実施なし

#### （2）地域MC協議会における追加講習の実施予定

予定なし

## 消防学校に係る救急教育カリキュラムへの医師の協力依頼について

平成31年4月「千葉県消防学校・防災研修センターの整備指針」に基づく全施設供用を開始し、各種教育訓練の拡充、救急業務の高度化や社会における救急業務の役割や期待に対し、救急教育についても引き続き充実強化が必要である。

### 1 令和5年度の実施状況

次のとおり実施した。

- ・救急科【年2回】
  - ・気管挿管認定救命士再教育（ビデオ硬性挿管用喉頭鏡講習内容含む）【年1回】
  - ・救急救命士再教育（処置範囲拡大2行為追加講習内容含む）【年1回】
- ※救急隊長再教育にあっては、入校希望者が少数であった為、未実施。

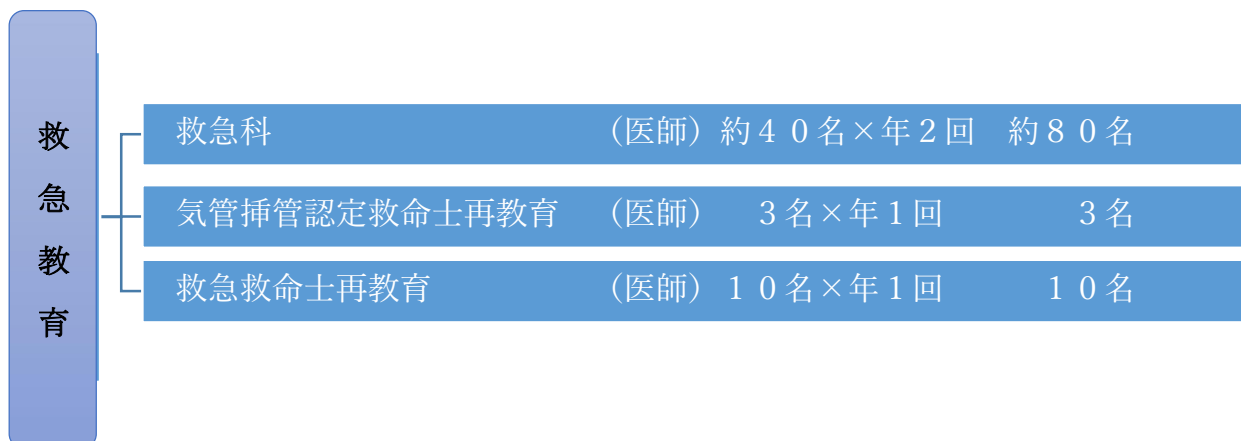
### 2 令和6年度の実施予定

- ・救急科【年3回】
- ※令和6年度に救急科を3期制にした為、以下の教育訓練は実施なし。
- ・気管挿管認定救命士再教育（ビデオ硬性挿管用喉頭鏡講習内容含む）
  - ・救急救命士再教育（処置範囲拡大2行為追加講習内容含む）
  - ・救急隊長再教育

### 3 協力依頼内容

令和5年度は延べ約100名の医師を招聘しているが、令和6年度は、計画している教育訓練の実施にあたり、延べ約120名の医師の招聘をお願いしたい。

<令和5年度 教育体系（3教育課程 医師招聘 約100名）>



<令和6年度 教育体系（救急科3期制 医師招聘 約120名）>

